

根っ子の会

日 時：2026年2月6日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・池田・小笠原・金子・佐藤 敬・田中・綿引・三嶋、
児玉・中島

10名

今日は快晴で最高気温が15℃で3月の陽気でした。芝生広場では八柱造園がみどりと愛護のつどいの植樹祭の苗木：エドヒガンとイヌマキの定植作業で午前中に終了。朝のミーティングで、皆さんの力を合わせて大木の丸太運びを実施、去年は10ヶを広場に運び今回は8ヶ+1の運搬はリヤカーで1ヶづつ慎重に運び出しました。

ミクリ池にはコサギ・カルガモ・ムクドリなどが虫を啄んでいた。

作業：○丸太運び

- ①サクラ並木のツツジを霜田橋辺りに植え替え、10本、
- ②手前の池の浚渫作業(ヨシの根を切り、泥を上にあげる)、
- ③中央エリアの整備、④中央木道先の斜面で除草作業。
- ⑤赤道沿いの杭棒補修



コサギ・カルガモ・ムクドリなど



コナラ丸太の運び出しは超重量で4～5人でノーパンクタイヤのリヤカーに載せ、トビクチを使って動かす



芝生広場にみどりと愛護のつどいの植樹祭記念樹：エドヒガンとイヌマキを定植、丁寧に800ℓタンクから水撒き



園路の斜面でササ刈りを手刈り実施

池のヨシ根を切って泥を浚渫作業

ツツジを植え替えて合計30本

根っ子の会

日 時：2026年2月13日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・池田・石崎・小笠原・金子・佐藤 敬・田中・山崎・綿引・三嶋、
市川・児玉・中島、吉岡 14名

微風でありあまり寒く無い日和で 朝のミーティング、中央木道の補修提案と中央木道から湿地先の
小木伐採に分れての作業とした。補強木材は前年に木道改修にの余り材を利用して事前準備、
使用道具類を用意して作業に入った。湿地山側の小木は結構たくさん生えていて、ヤツデやシュ
ロの伐採とササの除草を刈払機で行った。

ミーティングでは 吉岡さんから ①高台のフェンス・法面から国道に張出す大木の枝を処理する検
討、②十月サクラ広場の川側と国道側のフェンスに絡む一帯の除草、広場から見た景観をよくする
除草、③キショウブ池の浚渫と隣家に伸びる樹木枝の剪定などを西原造園と検討するよう依頼。
次週は田んぼの耕うん、国道側の湿地山側の小木を伐採の予定。



手造りの中央木道は度々補修しており、今回は補強作業です。



湿地山側の法面(斜面)は20年も経過するとたくさんの小木が生え ヤツデ・アオキ・シュロも繁茂する

根っ子の会

日 時：2026年2月20日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壺岐・池田・石崎・小笠原・金子・佐藤 敬・田中・綿引・三嶋、
市川・児玉・中島

12名

年が明けてもう立春も過ぎ、暦の上では春が始まりです。寒さの中に春の兆しが見え始める時期で、雨水は雪が雨に変わり雪解けが始まる時期で、冬の終わりから春への移り変わりを感じる季節です。朝は青空で風が強かったが、木道奥の国道寄りには風が弱く作業がしやすかった。

木道から園路に上がる斜面の小木を伐採し、枝落とし、1.8mくらいに揃えて整備、木道の国道側の斜面に生えるササ刈りをして残材を小山にして整理をした。

○これら残材は西原さんに片付けてもらう様、吉岡さんと打合せ予定

○来週は田んぼの耕うん予定



湿地中央部のヨシの片付け



小木、アオキ・ヤツデ・シュロなど+ササ狩りなどだいぶ綺麗にできた



園路の斜面は綺麗にできました



アリアケスミレのエリアを刈払機除草で来週は片付け、川側フェンス国道側もエリアの除草は西原造園で

